

## 仕 様 書

### 1. 業務名称

放送大学埼玉学習センター 10 階不動産鑑定評価

### 2. 適用範囲

本仕様書は、放送大学学園（以下「甲」という。）が受注者（以下「乙」という。）に業務発注した「放送大学埼玉学習センター 10 階不動産鑑定評価」（以下「業務」という。）に適用する。

### 3. 対象不動産

さいたま市大宮区錦町 682 番 2

家屋番号 682 番 2 の 18

建物名：大宮市情報文化センター（以下、「JACK 大宮」という。）

対象部分：10 階 940.5 m<sup>2</sup>

### 4. 業務期間

本業務の期間は、契約の日から令和 7 年 11 月 28 日までとする。

### 5. 業務の内容

甲が JACK 大宮を区分所有者として保有している埼玉学習センターの 8～10 階のうち、10 階を売却するにあたり、不動産鑑定評価を行うものである。

不動産鑑定評価は、昭和 61 年 10 月 15 日付け土地賃借権付区分建物売買契約書（別紙）に基づき、甲の工事費負担により実施した工事を原状に復した状態での評価額とする。

### 6. 記録書の作成

甲と乙は、必要に応じて打合せを行い、乙は、その都度打合せ記録簿を 2 部作成し、双方で保管するものとする。

### 7. 秘密保持

乙は、業務の遂行上知り得た一切の事項については、これを第三者に漏洩してはならない。

### 8. 疑義

この仕様書に定めのない事項については、甲、乙が協議して定めるものとする。